

2009.3.21



# 生誕200年－メンデルスゾーン特集 第2回



## プログラム

今年生誕200年に当たる、ドイツの大作曲家メンデルスゾーンを特集する第2回目です。今回は特に甘美な旋律と流麗な楽想が魅力の名曲、ヴァイオリン協奏曲と古今の室内楽の中でも屈指の傑作のひとつ、ピアノ三重奏曲第1番。オラトリオの代表的な大作「エリア」。イタリア滞在時の印象をもとに書き上げられた明るく快活な交響曲、「イタリア」。そして代表的なピアノ小品として親しまれている無言歌等、メンデルスゾーンの魅力をたっぷり味わっていただきます。また、演奏者にも注目！ アジアを代表するヴァイオリンの二人の名手、“みどり”と“チョン”の演奏、リヒターの貴重なライブ、飛行機事故で53歳という若さ亡くなったメキシコの俊英マータの指揮も聴きものです。

\*\*\*\*\*

### フェリックス・メンデルスゾーン(1809～1847):

#### ヴァイオリン協奏曲ホ短調op.64 ～ 第1楽章、第2楽章から、第3楽章から

五嶋みどり (ヴァイオリン)

ウラディミール・アシユケナージ指揮ベルリン・ドイツ交響楽団(ベルリン放送交響楽団)

(1990. 4. 22 ベルリン、フィルハーモニーホールでのLive)

#### 無言歌集 一第3巻op.38から“詩人の竖琴” 第4巻op.53から“心の悲しみ” 一第3巻op.38から“デュエット” 第5巻op.62から“門出”

マレイ・ペライア (ピアノ)

(1998. 4. 14 サントリーホールでのLive)【米倉ライブラリーから】

### オラトリオ“エリア” op.70

～ 第1部 序章“私の仕えるイスラエルの神”－序曲－ 第1曲“主よ助けたまえ”

第2部 第21曲“イスラエルよ聞け、主のみ言葉を聞け”

第42曲“かくて御身の光、暁の如くあらわれいで”

カール・リヒター指揮北ドイツ放送交響楽団／北ドイツ放送合唱団／南ドイツ放送合唱団

エディット・マティス(ソプラノ)／ウルリク・コールド(バス)

(1980. 2. 22 ハンブルク、ムジークハレでのLive)【米倉ライブラリーから】

\*\*\* 休憩 \*\*\*

### ピアノ三重奏曲第1番二短調op.49 ～ 第1楽章、第2楽章から、第4楽章から

アンドレ・プレヴィン(ピアノ)／チョン・キョン・ファ(ヴァイオリン)／ポール・トルトゥリエ(チェロ)

(1978録音 EMI盤)

### 前奏曲とフーガ op.35-1

マレイ・ペライア (ピアノ)

(2000.4 SONY盤)

### 交響曲第4番イ長調op.90 “イタリア”

～ 第1楽章、第2楽章から、第3楽章から、第4楽章

エドゥアルド・マータ指揮フランクフルト放送交響楽団

(1981. 5. 22 ヘッセン放送協会大ホールでのLive)